令和３年事業

「藤野商工会・個社経営概況並びに地域経済動向調査」報告書

案

令和４年３月１８日

藤野商工会

目次

１.調査の目的

２.調査の目標

３.調査書の決定

・調査対象

・調査期間

・調査実施と提出方法

・調査並びに集計にあたっての特記事項

・調査書の内容

４.地域経済動向調査の全体集計とグラフ化

５.調査結果の視覚化（見える化）：景気判断（個社経営概況）指数

・本調査における景気動向指数（個社経営概況指数）の定義

・全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）

・業種別の DI 指数（業種別の景況天気図）

６.調査に関するお問合せ先

１．調査の目的

藤野商工会管内の個社の経営状況や概況、さらには、その結果を集約した地域経済の概況や躍動度等を把握し、その結果を基にした「商工会の小規模事業者（個社）支援業務のあり方」を検討することである。

２．調査の目標

調査の目標は主に以下の 3 点である。

・業種毎の個社の経営概況等を踏まえ、景況感を可能な限り「視覚的に」表現する。

・業種毎の個社の近未来における経営や運営姿勢を踏まえ、景況見通しを「視覚的に」表現する。

・得られた業種毎の地域景況感や、個社の経営や運営姿勢を踏まえ、商工会の小規模事業者（個社）支援事業に活用していく。

３．調査書の決定

・調査対象

調査対象は藤野商工会 管内の事業者すべて（個人事業も含む）である。

・調査期間

2021 年（令和 4 年）1 月 20 日（木）～2 月 22 日（水）

・調査実施と提出方法

調査書を藤野内の事業者に郵送し、事業者は回答の上、同封の返信用封筒にて返送していただくことを原則とする。ただし、回収率を高めるため、藤野商工会に直接持参、ファックス、メール、どの方法でも受付は可とした。

・調査並びに集計にあたっての特記事項

本調査におけるサービス業の対象は、生活関連サービス業・娯楽業、医療・福祉サービス、学術研究・専門・技術サービス業、教育学習支援、運輸業、情報通信業、宿泊業運送業を含む。またその他には、製造業、卸売業、小売業、建設土木業、不動産業、サービス業、飲食業、農林水産業、に分類されないものを含む。

・調査書の内容

今回採用した調査書の内容は、以下のとおりである。

質問（1） 御社の業種を「○」でお選びください

1）製造業　2）卸売業　3）小売業　4）建設業　5）不動産業　6）サービス業

7）飲食業　8）農林水産業　9）その他（　　）

質問（2） 当てはまる従業員（常時雇用の正規社員のこと。役員除く。個人事業の場合は、親族除く。パートやアルバイトは含みません）の人数を「○」で選んでください

1)0 人　2）1～5 人　3）6 人～20 人　4）21 人～50 人　5）51 人～100 人

6）101 人～200 人　7）201 人～300 人　8）301 人以上

質問（3） パート、アルバイト（時給を決め時間管理で雇用している従業員）の雇用人数を「○」で選んでください。

1）0 人　2）1～2 人　3）3～4 人　4）5～6 人　5）7～8 人

6）9～10 人　7）11～20 人　8）21～30 人　9）31 人以上

質問（4） 事業の形態について「○」で選んでください。

1）個人事業　2）株式会社　3）有限会社　4）合同会社　5）合名会社

6）合資会社

質問（5） 当てはまる資本金の額を「○」で囲んでください。個人事業の方は個人事業に「○」をしてください。

1）個人事業　2）100 万円以下　3）300 万円以下　4）500 万円以下

5）700 万円以下　6）900 万円以下　7）1000 万円以下

8）1001 万円～5000 万円以下　9）5001 万円～1 億円以下

１０）1 億 1 円～3 億円以下　１１）3 億 1 円以上

質問（6） 当年度は前年に比べ業績(売上−費用＝利益、つまり利益)はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）良くなった　2）やや良くなった　3）変わらない　4）やや悪くなった

5）悪くなった

質問（7） 当年度は前年に比べ売上高はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）良くなった　2）やや良くなった　3）変わらない　4）やや悪くなった

5）悪くなった

質問（8） 来年の業績(売上−費用＝利益、つまり利益)見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）良くなる　2）やや良くなる　3）変わらない　4）やや悪くなる　5）悪くなる

質問（9）来年の売上高見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）良くなる　　2）やや良くなる　　3）変わらない　　4）やや悪くなる　　5）悪くなる

質問（１０）当年度は前年度に比べ雇用人数はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）増えた　　2）変わらない　　3）減った

質問（１１）来年の雇用人数見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）積極的に増やす　　2）可能なら増やす　　3）変わらない　　4）やや減らす

5）大幅に減らす

質問（１２）当年度は前年度に比べ設備投資はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）将来の売上確保のために積極的に投資した　　2）修繕や保守を目的に投資した

3）特に投資していない

質問（１３）来年の設備投資見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

1）売上確保のために積極的に増やす　　2）修繕や保守を目的に増やす　　3）今のところ投資する予定は無い

事業所名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

アンケートは以上になります。ご協力いただきありがとうございました。

藤野商工会

４. 地域経済動向調査の全体集計とグラフ化

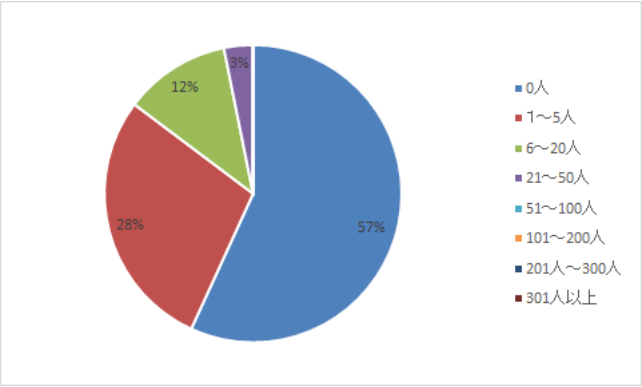
（１）回答事業者の素性と業種構成

業種名	有効回答者数	業種名	有効回答者数
製造業	22	サービス業	22
卸売業	1	飲食業	10
小売業	12	農林水産業	3
建設土木業	21	その他	0
不動産業	5	合計	96

（回答事業者数）

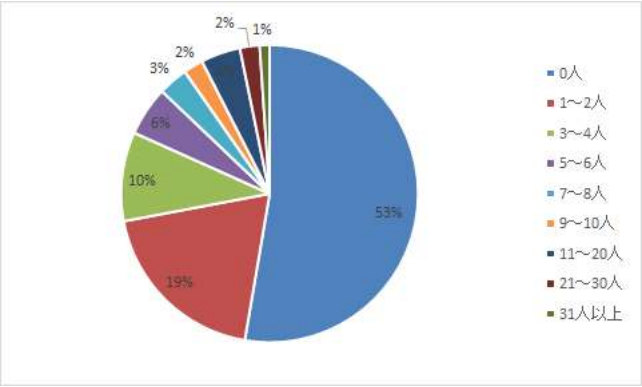
（２）事業者の従業員の人数

＊従業員：常時雇用の正規社員のこと。役員除く。個人事業の場合は、親族除く。パートやアルバイトは含まない

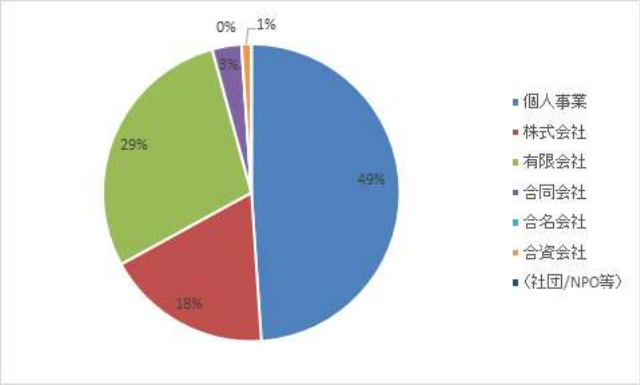


（３）パート・アルバイトの雇用人数

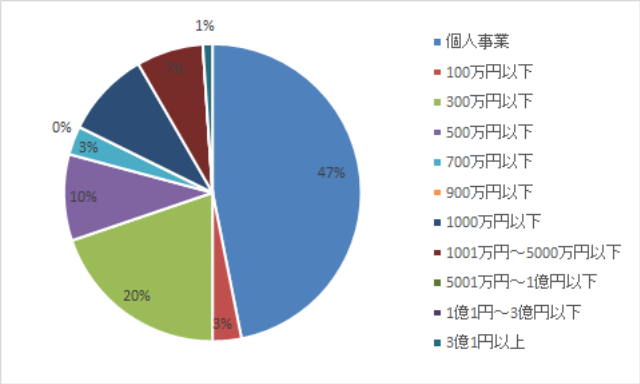
パート、アルバイト：時給を決め、時間管理で雇用している従業員



（４）事業形態

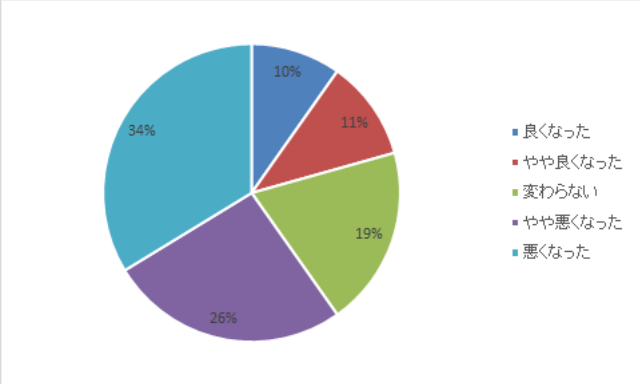


（５）資本金の額



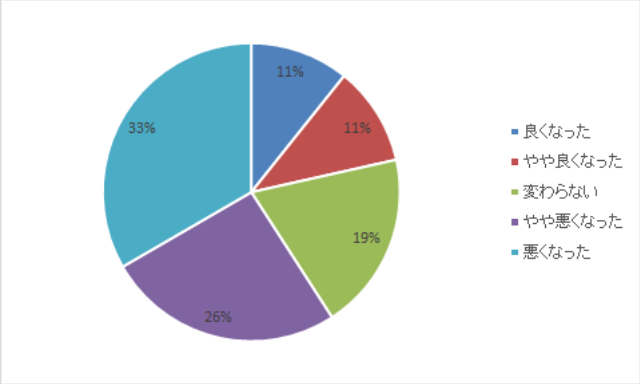
（６）業績の結果の考察

令和３年の業績の結果の解釈（令和２年比）　業績：売上−費用＝利益



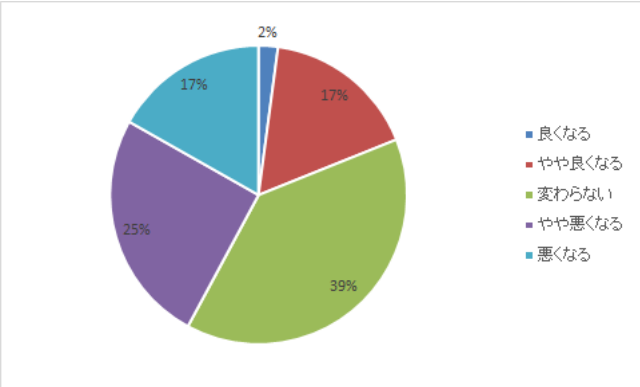
（７）売上の結果の考察

令和３年の売上の結果の解釈（令和２年比）



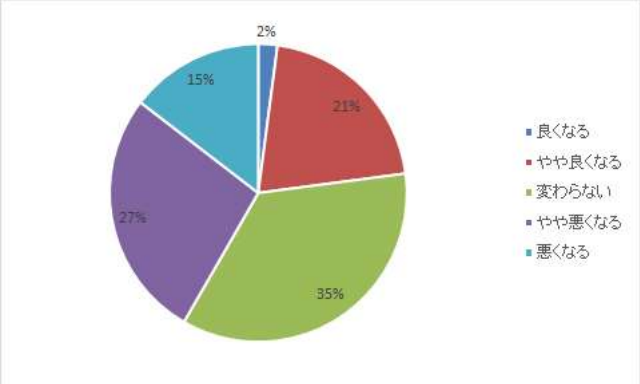
（８）業績の見通し

令和４年の業績の見通し（令和３年比）



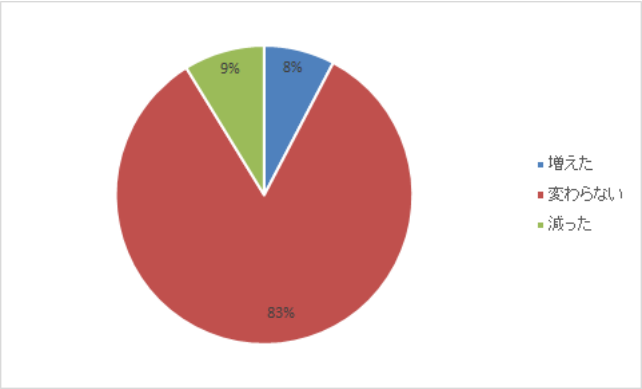
（９）売上の見通し

令和４年の売上の見通し（令和３年比）



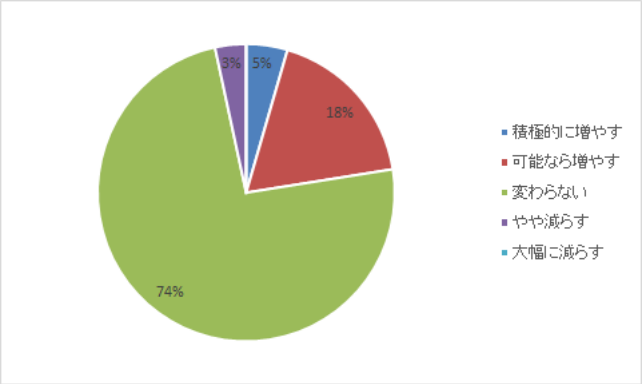
（10）雇用の結果の考察

令和 3 年の雇用結果（雇用人数の増減）の解釈（令和 2 年比）



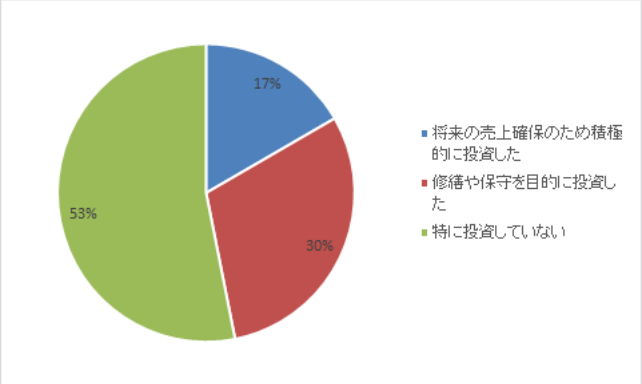
（11）雇用の見通し

令和 4 年の雇用（雇用人数の増減）の見通し（令和 3 年比）



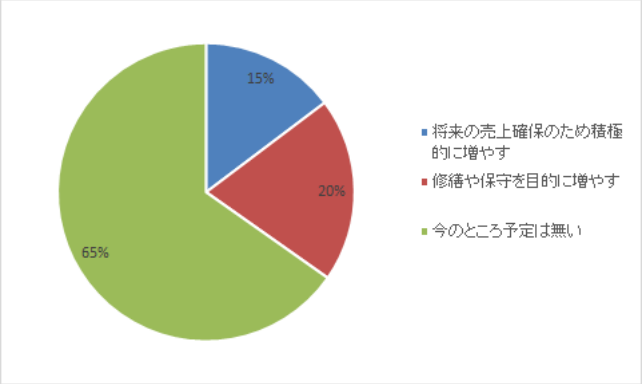
（12）設備投資の結果の考察

令和 3 年の設備投資の結果の解釈（令和 2 年比）



（13）設備投資の見通し

令和 4 年の設備投資の見通し（令和 3 年比）



５．調査結果の視覚化（見える化）：景気判断（個社経営概況）指数

・本調査における景気動向指数（個社経営概況指数）の定義

本調査結果では、景気動向指数：ディフュージョンインデックス（略　DI）指数を採用し、地域経済の動向（個社経営概況）を見える化した。

具体的には、回答において「(やや) 良い」「(可能なら) 実施する」を DI では強気（楽観的）（つまりプラスと表現）とし、「(やや) 悪い」「実施しない」を DI では弱気（悲観的）（つまりマイナスと表現）とする。結果、景気動向指数は、強気、弱気の回答割合の差で示すことになる。なお、その割合の区分に応じて、天気図を採用し、さらに視覚的に認識しやすいように工夫している。

DI	天気図
30.1 以上	
10.1～30.0	
10.0～△10.0	
△10.1～△30.0	
△30.1 以下	

例えば、令和 4 年の売上高見通しが、以下のような回答の場合、経営者の令和 2 年の売上見通しは、強気（楽観的）であったことが視覚的にわかるようになる。

売上高　良い 50%　変わらない 30%　悪い 20%

(50%－20%＝30%)

・全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）

	業績		売上	
令和３年結果	△39		△37	
令和４年予想	△23		△34	
	雇用		設備投資	
令和３年結果	△1		△16	
令和４年予想	25		△30	

新型コロナウイルス感染症の影響で、先行きが不透明なため、悲観的な結果や見通しが続いている。売上の見通しが雨で、業績の見通しが曇りのち雨との判断から、コスト削減による利益の確保（業績の改善）を経営で志向しているようである。

2019 年時に比べると、先行き見通しがつかないため、設備投資意欲が乏しくなっている。唯一の光明は雇用見通しであり、人的投資により、景況の改善を図りたいと糸口を探している様相が、垣間見える。

≪参考：2019 年≫

	業績		売上	
令和元年結果	△19		△17	
令和２年予想	△14		△3	
	雇用		設備投資	
令和元年結果	△11		21	
令和２年予想	19		23	

・業種別の DI 指数（業種別の景況天気図）

〈製造業〉

	業績		売上	
令和３年結果	△27		△20	
令和４年予想	△9		0	
	雇用		設備投資	
令和３年結果	14		18	
令和４年予想	32		0	

新型コロナウイルス感染症の影響で、先行きが不透明な中、能力のある人財雇用を通じて、この景況を打開したいとの意志が見える。

2019 年時に比べると、雇用や業績見通しが悲観的であり、感染症の影響次第であるが、好転が望まれる。

≪参考：2019 年≫

	業績		売上	
令和元年結果	△21		△22	
令和２年予想	△11		△1	
	雇用		設備投資	
令和元年結果	6		0	
令和２年予想	33		△22	

〈卸売業〉

今回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送る。

〈小売業〉

	業績		売上	
令和３年結果	△45		△45	
令和４年予想	△34		△34	
	雇用		設備投資	
令和３年結果	0		25	
令和４年予想	20		17	

売上と業績には、悲観的な判断が拡がっているが、雇用や設備投資には少々、光明が期待できる。2019 年の感染症が拡がり出した時期と比べると、現在の方が、将来の見通しは、楽観的に映る。

≪参考：2019 年≫

	業績		売上	
令和元年結果	△43		△29	
令和２年予想	△29		△15	
	雇用		設備投資	
令和元年結果	△13		△38	
令和２年予想	37		△22	

〈建設土木業〉

	業績		売上	
令和３年結果	△25		△25	
令和４年予想	△28		△34	
	雇用		設備投資	
令和３年結果	90		△14	
令和４年予想	15		△62	

2019 年時は、同業界への感染症の経営への影響は軽微であった印象であるが、ここに来て、地域の悲観的な景況が大きく影響している模様である。景況感が悪いと戸建てやリフォーム需要が足踏みする。これは種々の２次データと同様の傾向であると言える。

≪参考：2019 年≫

	業績		売上	
令和元年結果	41		25	
令和２年予想	16		25	
	雇用		設備投資	
令和元年結果	△15		0	
令和２年予想	33		△34	

〈不動産業〉

今回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送る。

〈サービス業〉

	業績		売上	
令和３年結果	△30		△30	
令和４年予想	△14		△18	
	雇用		設備投資	
令和３年結果	△14		0	
令和４年予想	0		△10	

新型コロナウイルス感染症の影響次第だが、2019 年時と比べ、見通しに悲観的な見解が拡がっている。それだけ同業界の見通しが暗いということである。また、他の業種と比較すると、事業規模が小さいため、地域経済の影響を受けやすいとも言える。

≪参考：2019 年≫

	業績		売上	
令和元年結果	△27		△35	
令和２年予想	△20		0	
	雇用		設備投資	
令和元年結果	1		16	
令和２年予想	33		34	

〈飲食業〉

	業績		売上	
令和３年結果	△80		△80	
令和４年予想	△40		△30	
	雇用		設備投資	
令和３年結果	△1		0	
令和４年予想	△26		△40	

地域の高齢化の影響があり、そもそも外食意欲が乏しい。その中にあって新型コロナウイルス感染症の影響は、これらの方々の不安を煽ることとなり、より自粛ムードが高まっている。地域の種々の宴会需要も「ゼロ」に近く、当面の景況に対する楽観論は、期待できない。

≪参考：2019 年≫

前回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送っている。

〈農林水産業〉

今回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送る。

〈その他〉

今回、有効な回答数が充足できなかったため、判断を見送る。

６. 調査に関するお問合せ先

藤野商工会　丹羽宛て